

東京都立水元小合学園 通信

令和8年7月1日(通算139号)

東京都立水元小合学園 校長 小池 巳世

SNS

随時更新中



将来につながる学びを大切に

就業技術科 副校長 三浦 千尋

今年度より副校長として着任し、3か月が経過しました。本校で過ごす中で、児童・生徒の気持ちのよい挨拶や礼儀正しさ、そして校内にあふれる笑顔に、日々温かさと活気を感じています。また、地域の皆様に支えられながら教育活動が行われている点も、本校の大きな特色であると実感しております。

さらに、本校併設のCOA I CAFEは、開店10周年を迎えます。これまで支えてくださった地域の皆様への感謝の気持ちをお伝えするため、就業技術科の生徒が中心となって企画を検討しており、地域とのつながりを大切にした取組が進められています。ぜひ、この機会にたくさんの皆様に御利用いただければ幸いです。

6月に入り、各部門において将来を見据えた取組が本格的に進められています。就業技術科では、1年生が3日間の就業体験に、2・3年生は企業での現場実習に取り組みました。実際の職場での経験を通して、働くことの意義や社会の一員としての役割を学ぶ貴重な機会となっています。

一方、肢体不自由教育部門においても、進路先見学や社会見学、校内での仕事体験など、各学部で発達段階に応じた進路の取組が行われています。これらの取組は、日々の学習とつながりながら、将来の生活を意識した学びとして大切に積み重ねられています。

本校は、両部門で教育課程こそ異なりますが、「地域社会の中で自立・社会参加し生涯に渡って心豊かに生きていく人間を育成する」という点は共通しています。それぞれの学びの積み重ねが、将来の進路につながっていくことを大切にしております。

また、6月からは両部門において水泳指導も始まり、児童・生徒が健康や体力の向上に意欲的に取り組む姿が見られます。季節ならではの活動を通して、心身ともに成長していく様子を頼もしさを感じております。

まもなく夏休みを迎えます。これまでの学びを振り返るとともに、健康や安全に十分留意しながら、有意義な時間を過ごしていただければと思います。引き続き、本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。